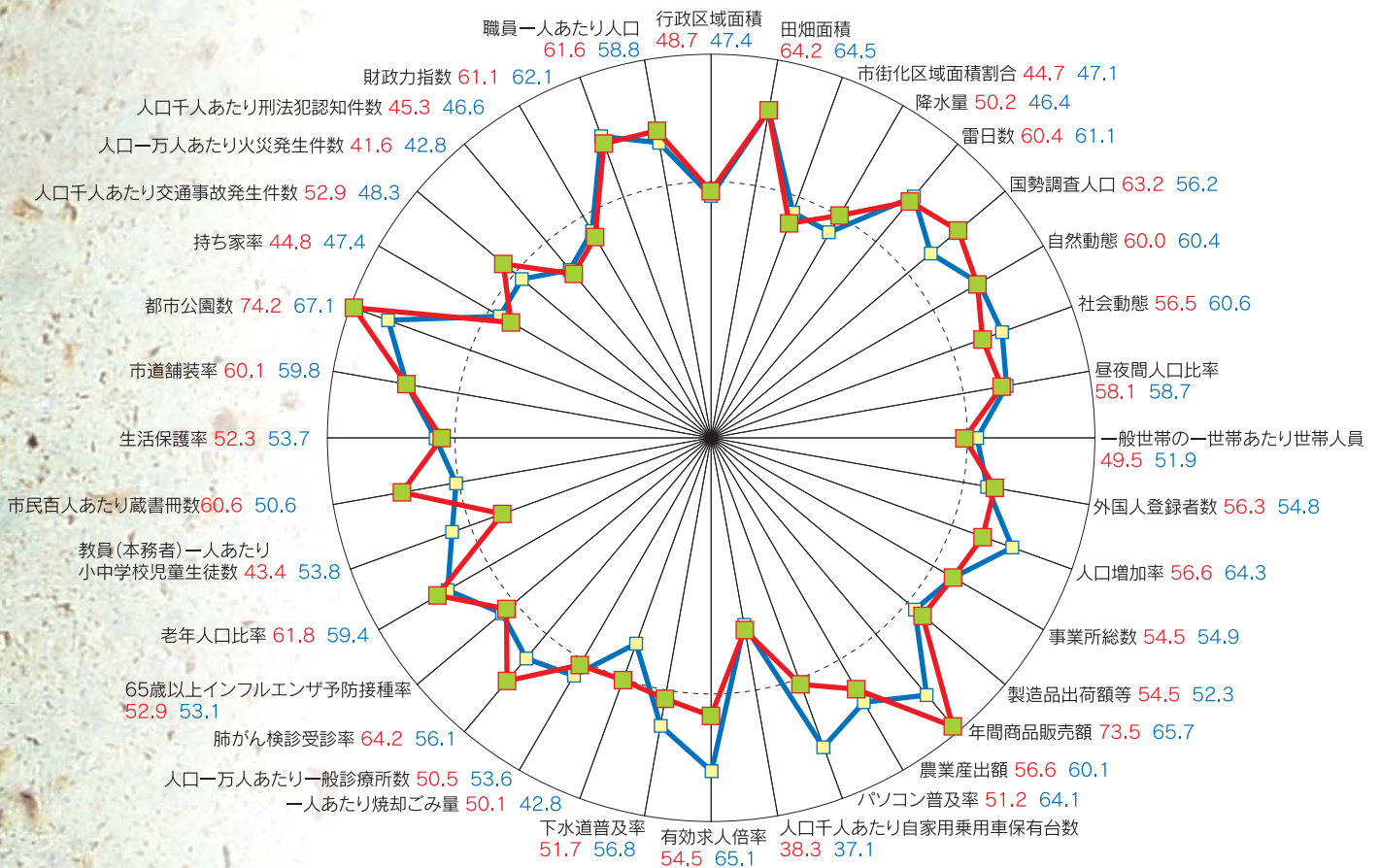


● 高バランス都市

活力ある産業

宇都宮市の産業は、事業所総数、製造品出荷額、年間商品販売額、農業産出額ともに偏差値50を超えており、高次元でバランスがとれた都市といえます。

また財政力の強弱を示す「財政力指数」も高い数値を示しています。



(グラフの見方)

- 本編に掲載されている中核市ランキングにおける各種項目別の水準を偏差値化し、相対的な位置を表しています。(中核市平均=50 グラフ中ライン-----)
- 各項目水準は、赤ラインが最新データでの比較、青ラインが前回の比較(平成20年市勢要覧)を表現しています。
- 比較項目の数値の基準日等は巻末を参照ください。

● 暮らしやすいまち

民間調査でも高い評価

住んでよし、働いてよし、宇都宮市は100年先も持続可能な都市として高い評価を得ています。

	住みよさ度	成長力	民力度	財政健全度
平成20年	4位	3位	3位	2位
平成21年	1位	4位	1位	3位
平成22年	1位	9位	1位	1位
平成24年	2位	3位	1位	4位

都市データパックによる都市ランキング概要

- 対象 788市区(平成24年)
- 調査手法 各種統計調査結果より算出
- 調査周期 年1回
- ランキングの手法
住みよさ度、成長力、民力度、財政健全度を以下の指標により偏差値化

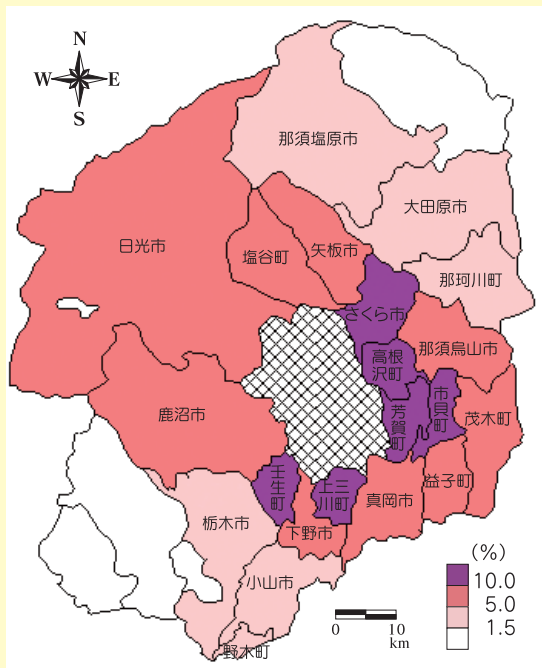
(注) 東洋経済「都市データパック」各年版ランキングから人口50万以上の28市を抽出。
平成23年はランキング未公表

住みよさ度(総合指標): 安心度、利便度、快適度、富裕度、住居水準充実度の5つの観点から、14指標を採用。
成長力: 製造品出荷額等ほか10指標を採用。
民力度: 人口1人あたり製造品出荷額等ほか6指標を採用。
財政健全度: 人口1人あたり地方債残高ほか13指標を採用。

● 拠点都市

通勤・通学の拠点

宇都宮市の周辺市町に常住する人口のうち、宇都宮市内に通勤・通学する人の割合が1.5%を超える市区町村を宇都宮市の都市圏とした場合の人口(都市圏人口)は約168万人で栃木県総人口の約84%を占め、中核市でトップクラスの都市圏規模を誇っています。(注)



	都市名	人口(A)	都市圏人口(B)	(B) / (A)
1	船橋市	609,040	2,827,576	4.6
2	柏市	404,012	1,810,521	4.5
3	尼崎市	453,748	1,753,831	3.9
4	宇都宮市	511,739	1,686,898	3.3
5	豊田市	421,487	1,633,789	3.9

(総務省統計局:「平成22年国勢調査」)

(注) 総務省の大都市圏・都市圏設定基準に準拠して集計しています。